



みなみいづ 町議会だよい

No.47号
2011年
平成23. 12. 1

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂328-2 TEL0558(62)6240
E-mail:gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp



東日本大震災 災害復興支援ボランティア活動（岩手県陸前高田市）

9月定例会を9月26日から10月19日まで24日間の会期で開催しました。

主な内容	● 新しい議会構成です！	2
	● 9月定例会	3～4
	● 一般会計・特別会計・水道事業会計決算概要	5
	● 審議中にあった質疑又は意見要望事項…	6～13
	● 一般質問	14～21
	● 議会一口メモ、くろ潮	22

平成23年度 9月定例会

一般会計・特別会計(国民健康保険・介護保険 後期高齢者医療・公共下水道事業)

水道事業会計補正予算可決 (全員賛成)

総額2億324万2千円！

(水道事業会計を除く)

■一般会計…………… 1億3,828万8千円

○地域づくり推進費	101万5千円
○住宅用太陽光発電システム設置費補助金	200万円
○プレミアム商品券事業補助金	850万円
○南伊豆町伊勢海老号運行補助金	258万円
○津波監視カメラ設置工事他	800万円

■特別会計..... 6,495万4千円

主な内容	○国民健康保険……………	6,038万3千円
	○介護保険……………	285万4千円
	○後期高齢者医療……………	69万2千円
	○公共下水道事業……………	102万5千円

■水道事業会計…………… 508万7千円

主な内容	○収益的収支	418万5千円
	○資本的収支	90万2千円

新しい議会構成です！

7月24日執行の町議会議員選挙の結果、新しい議員が誕生したので、第3回臨時議会と9月定例会において正副議長の選挙、常任委員会、一部事務組合議員など議会人事を決めたほか、議会選出の監査委員（斎藤要）の選任に同意しました。

議会構成

議長 梅本和熙	副議長 稲葉勝男	共立湊病院跡地利活用調査特別委員会
※常任委員会		
第1 常任委員会		
◎清水清一	○宮田和彦	齊藤要
横嶋隆二	渡辺嘉郎	梅本和熙
第2 常任委員会		
◎谷正	○加畑毅	吉川映治
長田美喜彦	稻葉勝男	梅本和熙
予算決算常任委員会		
◎長田美喜彦	○吉川映治	加畑毅
宮田和彦	谷正	稻葉勝男
清水清一	齊藤要	渡辺嘉郎
横嶋隆二		
議会運営委員会		
◎谷正	○清水清一	吉川映治
長田美喜彦	稻葉勝男	
行財政改革特別委員会		
◎清水清一	○吉川映治	加畑毅
宮田和彦	谷正	長田美喜彦
稻葉勝男	梅本和熙	齊藤要
渡辺嘉郎	横嶋隆二	
議会改革調査特別委員会		
◎稻葉勝男	○宮田和彦	加畑毅
吉川映治	谷正	長田美喜彦
清水清一	梅本和熙	齊藤要
渡辺嘉郎	横嶋隆二	
※一部事務組合		
南豆衛生プラント組合議員		
吉川映治	稻葉勝男	清水清一
齊藤要	渡辺嘉郎	
伊豆斎場組合議員		
稻葉勝男	横嶋隆二	
下田地区消防組合議員		
加畑毅	宮田和彦	谷正
共立湊病院組合議員		
長田美喜彦	梅本和熙	
※議員会(任意)		
会長 稲葉勝男		
副会長 谷正		
理事 長田美喜彦		
監事 齊藤要	清水清一	
梅本和熙		
※広報編集委員会(任意)		
◎稻葉勝男	○長田美喜彦	加畑毅
宮田和彦	吉川映治	
※○は委員長 ○は副委員長		

今般、議会の推舉により、議長職に就任致しました。議長としての目標は町民の皆様に信頼される議会を造ることです。そのため、同僚議員の同意を得て、議会報告会の開催や諸団体・各階層・各世代の人と議論する場としての一般会議を開催致します。また町民の皆様が議会傍聴しやすい議会さうには町民の皆様が町議会議員選挙に立候補しやすい議会として夜間議会・休日議会を開催したいと考えております。

数十年來の不況や東日本大震災等により、町政運営は非常に厳しい状況にあります。行政当局と協働体制で南伊豆町の発展の為に努力する決意です。今後とも宜しく御願い申し上げます。



議長
梅木和熙

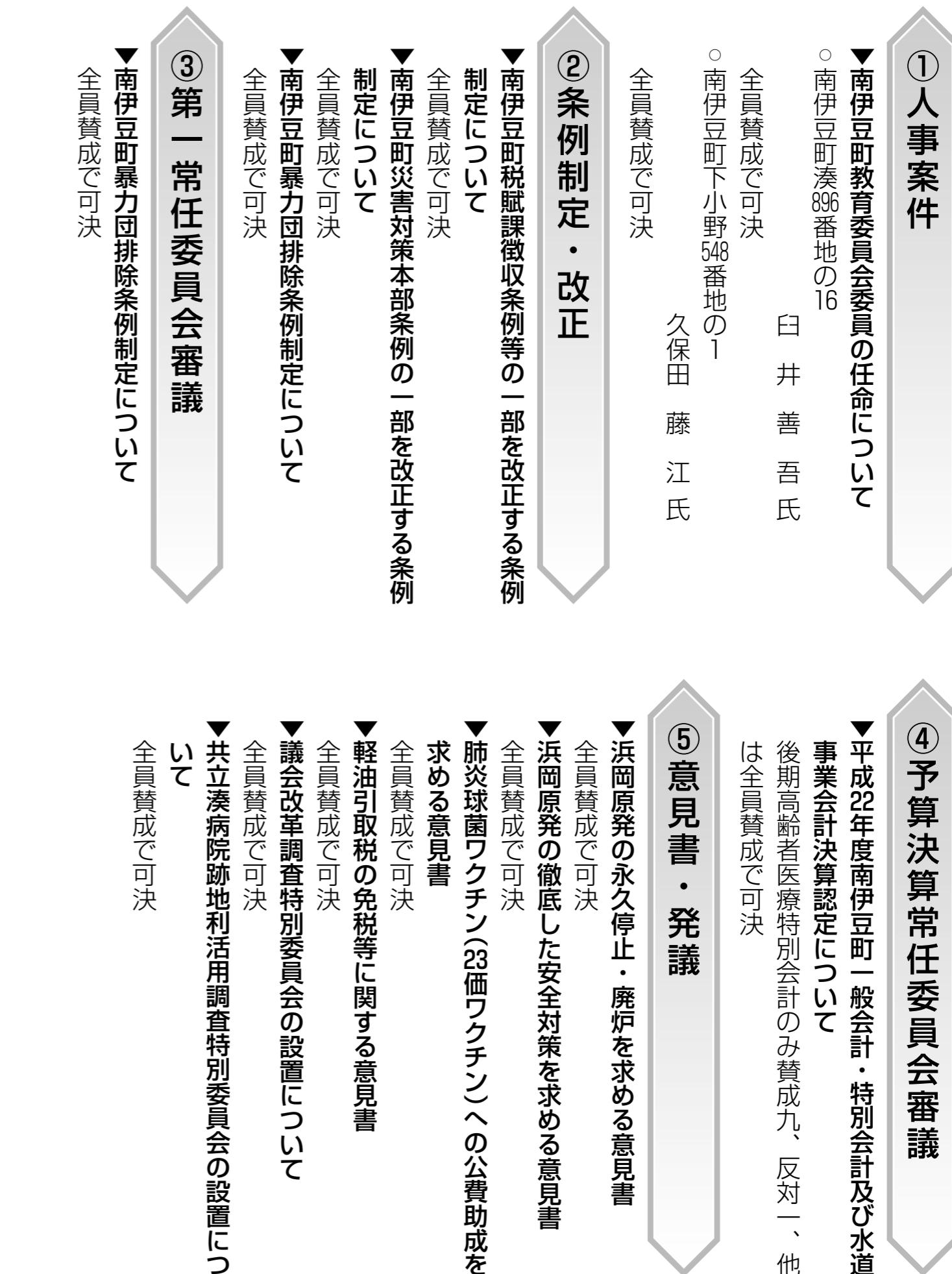
議長就任の挨拶

■ 平成22年度 ■

一般会計・12特別会計・水道事業会計 決算認定される!

一般会計・特別会計・水道事業会計決算概要

会計区分		歳入	歳出
特別会計	一般会計	5,329,475	4,280,596
	国民健康保険	1,529,619	1,414,684
	老人保健	31	31
	介護保険	903,883	895,770
	後期高齢者医療	111,431	110,537
	南上財産区	944	464
	南崎財産区	456	339
	三坂財産区	9,183	9,048
	土地取得	1	1
	公共下水道事業	353,442	353,442
	子浦漁業集落排水事業	12,741	12,741
	中木漁業集落排水事業	18,638	18,638
	妻良漁業集落排水事業	11,353	11,353
水道事業	収益的収支	268,521	260,881
	資本的収支	80,600	162,983



審議中についた質疑又は意見・要望事項

○第一常任委員会

○予算決算 常任委員会

一般会計

問 暴力団、暴力団員の定義とは。

答 この条例の第2条に定義されている。「暴力団、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に規定する、暴力団、暴力団員とする。



問 暴力団、暴力団員等が他人名義での関与に対する対応は。

答 確認が難しいが不安な時は警察署等へ問い合わせる。

問 第1款・議会費
第2款・総務費
第8款・消防費
第11款・公債費及び
第12款・予備費及び
関連歳入について
本年度の財政力指数が31%と示されたが財政力指数とは。

問 基準財政収入額・基準財政需要額は毎年変るものか。

答 每年一定ではない。

問 基準財政収入額を基準財政需要額で除したもの。

答 31%と示されたが財政力指

問 町税収入の不納欠損額約3千万円、未済額約1億1千500万円ほどのような中身、理由で欠損、未収か。

答 平成6年から現在までの欠損であり、差押さえ財産がない。生活困窮などで徴収することができない。

問 固定資産税の1千600万円の欠損の内訳は。

答 職員一丸となつて毎年徴収率を上げている。

問 徴収について改革の考え方対策は。

答 大きいのはホテル・旅館で期別で約一千件ある。

答 大きいのはホテル・旅館で期別で約一千件ある。

問 徴収について改革の考え方対策は。

答 職員一丸となつて毎年徴収率を上げている。

問 軽自動車は何台か対策は。

答 個々に調査した結果で、欠損処分をしている。

問 現在、未済額の何%が入っているのか。

答 毎年10%である。

問 欠損処分の額が多く、入る額が少ないので大変な事では。

答 滞納整理機構など活用し、差押さえなどでしつかに進めて行く。

問 欠損処分の額が多く、入る額が少ないので大変な事では。

答 滞納整理機構など活用し、差押さえなどでしつかに進めて行く。

問 入札で予定価格を設定しているか、又最低価格を設定しているのか。

答 設定している。

問 伊豆中南部地域半島振興連絡協議会の中で、ジオパークの件など議題としているのか。

答 設定している。

問 正式の場では取り上げていない。今後は課題として取り上げて行きたい。

問 地元区長と話し合はしている。高潮対策は認識している。防災の面でも取り組んでいく。

問 台風15号で波が庭まで来た。地元と相談して対策を進める必要があるのである。

答 地元区長と話し合はしている。高潮対策は認識している。防災の面でも取り組んでいく。

問 伊豆中南部地域半島振興連絡協議会の中で、ジオパークの件など議題としているのか。

答 設定している。

問 入札で予定価格を設定しているか、又最低価格を設定しているのか。

答 設定している。

問 市民農園の現状と、今後拡大していくのか。



問 外材への依存から国産材への依存の声を上げてもういたい。

答 荒廃森林が増えている。
現在は、森の再生事業に取り組みでいる。

問 町の林業政策の展望は。

答 農業振興会・県・国から色々なノウハウを見つけて進めていく。

問 町民の就農を生き甲斐としての対策は。

答 C〇〇の削減にもなるため協議を重ねながら進めしていく。

問 青市に観光協会の建物があるが、観光協会は賃貸物を目指していると言うが町が指導しているのか。

答 賃貸は聞いていない。

問 ボランティアガイドなどの観光案内の拠点などにしたら、一般社団法人の指導は。

答 関係機関と協議してから進めていく。

答 南伊豆では、採算部門では問題がある。観光の二つのツールとして考えたい。



答 町としては、現在は教育委員会との連携はない。観光・教育ともに進めていくのが良い。

問 今後のシルバー人材センターの設置場所はどのように。
答 検討中である。

問 遊休農地美化業務委託
料の詳細は。

問 商工会のプレニアム券に弾力性を持たせてもらいたい。

A black and white illustration of a man wearing a top hat and a long coat, driving a large tractor. He is seated behind the steering wheel, looking forward. The tractor has a large front end loader attachment.

A black and white illustration of a man in a suit standing in a boat, holding a newspaper. He is looking towards the left. Another man is seated at a desk inside the boat, wearing a hat and a suit. A tall mast or pole stands behind the man in the suit. The boat is moving through water, indicated by small waves at the bow.

問 進める上で、体制の問題での認識は。

く歎詠しつづる。

答 順次整備していく。

第7款・土木費

答 道路脇1mを刈つてい
る。危険木の処理は所有者
にまかせるが、不明の時は
業者に処理してもいい。

答 実情を把握し、町としてでもあることを検討したい。

第7款・土木費 第10款・災害復旧費 及び関連歳入について

A black and white line drawing of a young boy with dark hair, wearing a grey long-sleeved shirt with a wavy pattern on the sleeves and grey shorts. He is standing on a circular patch of ground, pointing his right index finger upwards. There are three small, simple plants growing from the ground around his feet.

農業委員会での農地バンクの登録の推移・定住促進事業をしている。

答 23年からは事業委託している。24年から指定管理者に移行していく。

答 順次整備していく。

震性あり、仲木は耐震補強済み、加納住宅などは耐震性はなく、今後検討していく。



特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	4、議第59号 ・平成22年度南伊豆町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	問 不納付欠損額を少なくするための方策は。	答 分納などに対応していく。	問 河川維持費について、クリーン作戦終了後の草の処理は。	答 割つた草の処理は始末しよく対応していく。	問 河川愛護の作業において、万ーの事故の時の保険給付は。	答 自治体活動保険で、死亡一千円、入院5千円／日、通院2千500円／日である。	問 河川に落ちた刈った草を燃やす方策はどうか。	答 燃却は禁止となってい
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	3、議第58号 ・平成22年度南伊豆町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	問 不納付欠損額を少なくするための方策は。	答 分納などに対応していく。	問 河川維持費について、クリーン作戦終了後の草の処理は。	答 割つた草の処理は始末しよく対応していく。	問 河川愛護の作業において、万ーの事故の時の保険給付は。	答 自治体活動保険で、死亡一千円、入院5千円／日、通院2千500円／日である。	問 河川に落ちた刈った草を燃やす方策はどうか。	答 燃却は禁止となってい
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	2、議第57号 ・平成22年度南伊豆町老人保健特別会計歳入歳出決算認定について	問 不納付欠損額を少なくするための方策は。	答 分納などに対応していく。	問 河川維持費について、クリーン作戦終了後の草の処理は。	答 割つた草の処理は始末しよく対応していく。	問 河川愛護の作業において、万ーの事故の時の保険給付は。	答 自治体活動保険で、死亡一千円、入院5千円／日、通院2千500円／日である。	問 河川に落ちた刈った草を燃やす方策はどうか。	答 燃却は禁止となってい
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	5、議第60号 ・平成22年度南伊豆町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	6、議第63号 ・平成22年度南伊豆町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	問 調定額、収入未済額をどのように考えていくのか。	答 下水道の接続率は51.2%である。	問 加入者は増えているか。	答 圧送管の清掃などである。	問 下水道処理場は何年後に完成するか。	答 平成26、7年に完成予定としている。	問 下賀茂地区において旅館等の大きな施設の接続している件数は。	問 不妊治療、外来治療への拡大は。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	7、議第64号 ・平成22年度南伊豆町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 南伊豆町一人当たりの国保税調定額は。	答 認定外道路（赤道）なので難しいと思つが、調査をしてみたい。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	8、議第65号 ・平成22年度南伊豆町中浦漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 8万3千878円で、平成21年度は8万8千875円で下から9番でした。	答 今後、認定してほしい。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	9、議第68号 ・平成22年度南伊豆町水道事業会計決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	問 不妊治療、外来治療への拡大は。	問 国保税の一元化は難しい。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	1、議第56号 ・平成22年度南伊豆町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 健康作りについてほどく様に考えていくか。	問 SMAとJMAが連携して予防的医療を行つてく事については。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	2、議第61号 ・平成22年度南伊豆町南崎財産区特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 約530名程の取立不納によるものである。	問 不妊治療、外来治療への拡大は。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	3、議第62号 ・平成22年度南伊豆町三坂財産区特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 約530名程の取立不納によるものである。	問 不妊治療、外来治療への拡大は。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	4、議第66号 ・平成22年度南伊豆町中木漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 そうならない様に努力していく。	問 国保税の一元化は難しい。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	5、議第67号 ・平成22年度南伊豆町妻良漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 そうならない様に努力していく。	問 国保税の一元化は難しい。
特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	6、議第68号 ・平成22年度南伊豆町水道事業会計決算認定について	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。	答 そうならない様に努力していく。	問 国保税の一元化は難しい。

るデータがあり、なるべく町民に知りさせて欲しい。

答 今後はもっと慎重に対応してほしい。認定してからも園建設にも役立つてほしい。

答 認定外道路（赤道）なので難しいと思つが、調査をしてみたい。

答 健康作りに役立つ病院機能をもつ連携を図つていく事については。

答 SMAとJMAが連携して予防的医療を行つてく事については。

問 国保税の一元化は難しい。

答 今後、諮つてほしい。

問 不妊治療、外来治療への拡大は。

答 そうならない様に努力していく。

問 収入未済額が不納付欠損額になる可能性は。

答 約530名程の取立不納によるものである。

問 下賀茂地区において旅館等の大きな施設の接続している件数は。

答 8万3千878円で、平成21年度は8万8千875円で下から9番でした。

問 健康作りについてほどく様に考えていくか。

答 南伊豆町一人当たりの国保税調定額は。

問 下水道処理場は何年後に完成するか。

答 平成26、7年に完成予定としている。

問 共立湊病院が下田市に移転した後の対応は。

答 現在はゼロである。

問 共立湊病院が下田市に移転した後の対応は。

答 下賀茂地区で接続率アップを目指していく。

問 共立湊病院が下田市に移転した後の対応は。

答 下水道管渠維持事業の管渠内面調査・清掃委託料とは。

問 下水道処理場は何年後に完成するか。

答 加入者は増えているか。

問 圧送管の清掃などである。

答 平成26、7年に完成予定としている。

問 下水道の接続率は51.2%である。

答 接続率を増やし克服する。

特に委員からの質疑及び意見を望むがなかった。

一般質問

町長に聞くセミナー

みなみいす議会だより No.47 2011年(平成23年)12月1日



渡辺嘉郎議員

防災・災害対策の進捗状況

質問 6月の一般質問でも、同様の質問をさせて頂きましたけど、防災・災害対策の現在の進捗状況をお聞きします。

町長 国の津波対策の法律が、6月24日に交付施行されましたので、又中央防災会議の防災基本計画の見直し、津波対策の大幅修正等を確認をするなど、法令計画が急ピッチで整備されている中、国県の動向を確認しハード、ソフトを含めて



質問 東海・東南海・南海地震がいつ来るかわかりません。国と連携を図り、スピードを持って進めて行きたい。

せんが、目の前に迫つて高い確率で来るとも言われている中で、半年が過ぎて少し対策が遅いような気がします。各市町では高層の建物との避難場所としての、確認交渉、避難デッキの設置計画、避難道の整備等々の、計画状況をお聞きします。

松本総務課長 当町でも避難ビルについては5ヶ所の指定契約が済んでいます。又避難デッキ、階段、津波避難タワーについては、県の津波想定高基準を確認した後に、場所の確認等々をしながら進める事にしておるといひです。

質問 人命が一番大事でありますので対策は遅くなる事なく、早く進め整備をするよう要望します。経済対策について、野田新政がスタートし表明の中で、福島の復興なくして日本の復興なしと述べられましたが、確かに災害を受けた、東北地方の復興は国をあげて助けるのは当たり前の事であり、まして原発の事故は国を、

世界を動かす大事故であるので、一日でも早い対策を願う所であります。次災害を受けて、他の県、まして当町は過疎の町で經濟的被害は観光、商工業、農林漁業と景気低迷そんな中、県保証協会に貸し出し枠の緩和を要望して頂きましたが3ヶ月たつて経過を



いし、共立病院ですけど5月に開院しますが、町長が動向を見ながら考えて行きたいと思っています。指定管理者も十分把握しており医師の十分な確保と、同様に指定管理者と連携をとり医師の十分な確保と、老健施設と共に診療所の開設を、入院が出来る診療所にし、5月の開院に向けて中核病院の診療所を、南伊豆町民のために、考えて行く事を強く要望します。

町長 新病院に開設しないでいるが実現に至っていない。指定管理者も十分把握しておらず医師、助産士の確保状況によっては早い時期に開設できると言つておりますが伺いたい。

町長 新病院に開設しないが動向を見ながら考えて行きたいと思つています。要望 今後はその他の科と一緒に指定管理者と連携をしており医師の十分な確保と、老健施設と共に診療所の開設を、入院が出来る診療所にし、5月の開院に向けて中核病院の診療所を、南伊豆町民のために、考えて行く事を強く要望します。

町長 第2次的被害の中で基幹産業の、観光をはじめ商工業等々各産業の経済不況そんな中、県の融資額増及び利子補給の面も、6市6町で県への要望もしておる所でござります。

質問 当町の経済も過去に類を見ない不況なので、経済対策は金融対策、地元業者の利用、つまり地産地消をお願い要望をせつにお願いいたします。



観光立町の現状



長田美喜彦議員

質問 6月の質問では、前年度比60%まで落ち込み、厳しい状況とのこと、現在はどうのう変化をじているのか。

町長 長引く経済不況の影響を受けて、非常に大きな打撃を受けている。

質問 現在は観光立町といふ町の形態をなしていいないのでないか、今後、この点、町長の考えは。

町長 ジオパーク問題、観光圏の問題、それぞれの自治体とよく連携を図りながら、今後も取り組んで行く。

質問 副町長の目で見て、観光に限りず、行政全般に、その都度適切な対応をどう認識している。その都度

質問 副町長の目で見て、

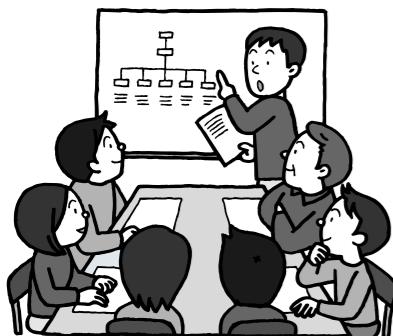
町長 職員提案制度がある、観光に限りず、行政全般に、その都度適切な対応をどう認識している。その都度

副町長 大変な状況であると認識している。その都度

質問 今までと同じことをやつても誘客にはつながらない、職員の中にもいろいろ考え方を持つた人もいる、引っ張り出して、機会を与えてみたり。

総務課長 来年度以降の給与所得者を初め、各種事業者の税の減少が非常に危惧されている。

質問 災害で被害の無い町に、是非この点十分に考慮して進めてもらいたい。



近隣市町と連携した
地域力向上のための事業について

月13日に伊東市役所で開かれた伊豆観光圏整備推進協議会の設立総会には、私も青年会議所の役員として出席しました。発足してから今までの南伊豆町としての

させ、観光の競争力を高めることで県内外からの誘客、滞在を促進することを目的として発生したもの。平成22年度に伊東市、下田市、東伊豆町、河津町、南伊豆町の東海岸2市3町が下田市に事務局を置いてスタートしました。現在2年目の半ばに差しかかっておりますが、初年度は夜の町賑わい創出化事業、伊豆まるごと周遊ツアー事業、さらにまた今年度は滞在促進ゆつたり伊豆“E湯”事業に取り組んでいる。



質問 町内各地の祭典の保存について質問します。毎年秋に開催される町内各地の祭典について、年々参加者が減少している中で、伝統文化の保存に努めるべきことはないと思いますが、あるようです。町として、

近隣市町と連携した地域力向上のための事業について

質問 初の質問ですのでお聞き苦しい点は予めご容赦下さい。近隣市町と連携した地域力向上事業についてお伺いします。平成22年1月13日に伊東市役所で開かれた伊豆観光圏整備推進協議会で、伊豆観光圏は、事業推進に關係のある市町が連携をして地域の魅力を向上させ、観光の競争力を高めることで県内外からの誘客、



加 番 賴 議員

保育園・幼稚園・ 小・中学校の夏季対策

近隣市町と連携した地域力向上のための事業について

質問 初の質問ですのでお聞き苦しい点は予めご容赦下さい。近隣市町と連携した地域力向上事業についてお伺いします。平成22年1月13日に伊東市役所で開かれた伊豆観光圏整備推進協議会で、伊豆観光圏は、事業推進に關係のある市町が連携をして地域の魅力を向上させ、観光の競争力を高めることで県内外からの誘客、



因になることもあり、むしろ扇風機を導入することを先に考えたい。学校の特殊な場所にはエアコンが入っていますが、各教室にはほとんどの市町で入っています。しかし、これから先生は考える必要があるのかもありません。また、運動会の練習期間の熱中症対策は各学校ともやっております。練習中にも15分、20分休みを取つて水を飲みに行かせたり、日陰に行かせたり。今後も学校からの状況を聞いて対応を考えていきたい。



吉川映治議員

石廊崎問題の解決に向けての
賈バードを打倒の姿勢も

石廊崎問題の解決に向けての 貴くべき町側の姿勢は

説明会の内容から
(中略)
ないか。

に並設し、当園児とは行
を共にしません。

質問　南伊豆町においても「公開による事業仕分け」は採用すべきだと提案するが。

認定、じゅうじんの
運動方法について

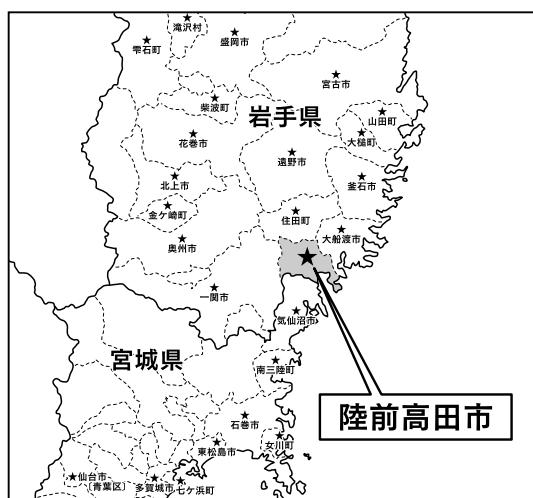
町長 今ある建物等を使い、
石廊崎全体を生かしていく
方向を考えています。

質問 当園内に並設される子育て支援センターの設立主旨は。

総務課長 依頼があつた時
には、新庁舎内で支障がな
い限り、対応します。

東日本大震災被災地へボランティア活動に！

～岩手県陸前高田市～



平成23年11月8日・9日・10日に議員会で岩手県陸前高田市へボランティア活動に行ってきました。

陸前高田市は人口24,246人のうち、死亡・不明者1,812人と大きな被害を受けました。

現地は恐ろしい津波の爪跡が残っており、復旧の遅れを感じました。

また、当町においても、想定される東海・東南海・南海地震の同時発生を考えると、さらなる自助共助の必要性を感じ、防災に対する意識を新たにしたところであります。

◎陸前高田市のボランティアセンターでは、今後も大勢のボランティアの皆さまを必要としております。



選舉に当選し、初めて議員となつた者にとって、まずは「議会の使命」を胸に刻まなければならない。議会の使命は二つ挙げられる。第一は、地方公共団体の具体的な政策を最終的に決定することである。そして第二は、議会が決定した政策を中心に行う執行機関の行財政の運営や事務処理ないし事業の実施が、すべて適法・適正に、しかも公平・効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視するところである。この批判と監視は、非難でもなければ批評や論評でもなく、あくまでも住民全体の立場に立つてなされる文字どおり正しい意味での批判であり、また、住民の立場に立つての監視であるべきである。

勇往邁進（加）

議会の使命

去る九月二十三日、各種新聞紙上に「世紀の大発見」の記事が駆け巡りました。なんと「光より速い物質」が発見されたとの事。それが本当なら、タイムマシンがこの世に存在できる事となるのです。もつとも、自分自身の過去・未来を見たいと思うのは、タイムマシンの存在が夢物語だからであつて、仮りにそれが実在するとなつても「自分の未来を見たい」と思う人が、一体何人現われるのかは疑問ですが…。

もつとも、そのタイムマシンで過去に戻れるとしたら、迷わず三月十日にシリップします。ハンドマイクを携えて、東北地方と福島に馳せ参じ「明日の午後、大地震と大津波が来ます。高台に避難して下さい。」と叫びながら巡回します。（吉）

